

2018~2019年度



ROTARY INTERNATIONAL

第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報

『実り豊かな奉仕を目指して』

RIテーマ
BE THE
INSPIRATION
職業奉仕月間

例会日 每週水曜日	事務局 さいたま市見沼区東大宮 5-50-9・B-2	会長 黒須英男
時 間 12:30 ~ 13:30	幹事 金子浩万	
例会場 武蔵野銀行 東大宮支店	クラブ強化	
創立 1978年10月28日	常任委員長 志村 広	
	公共イメージ 向上委員長 河本 博	
	Eメール: omiya.e.rc@nifty.com	
	http://www.omiyaeast-rc.jp/	

点鐘 黒須 英男会長
ビジター &ゲスト

- ◆谷垣智之様(国際ロータリー第2770地区職業奉仕委員会 委員・大宮シティロータリークラブ)
- ◆金子泰夫様(パスト会長)

会長挨拶 黒須 英男 会長



皆様、改めてこんにちは。本日のお客様は国際ロータリー第2770地区 職業奉仕部門 職業奉仕委員会委員 谷垣智之様です。後程卓話宜しくお願ひ致します。また、2018~19年度前期で退会されました金子泰夫パスト会長様です。後程ご挨拶よろしくお願ひいたします。

今年になって早1ヶ月になりますが、この間雨が降っていません、空気が乾燥し、インフルエンザが猛威をふるっています。皆様におかれましては体調管理には十分に気を付けて頂きたいと思います。あと残り3ヶ月で現天皇(今上天皇)が退位し、新天皇が就任いたします。神武天皇初代(紀元前660年~前585年)から数えて126代天皇となり、年号も平成から新しい年号が始まります。しかし年号の歴史は第36代孝徳天皇の大化から始まり245番目の慶応で終わり、その後、明治 大正 昭和 平成と続きます。年号は天皇の在位で決まったのは明治以降です。年号を無くして西暦に変えたらという意見もありますが、皆さんはどう思いますか!

私は歴史を振り返ると年号はとても便利だと思います。例えば、大化の改新・応仁の乱・享保の飢饉・安政の大獄等ありました。以上で会長挨拶終わりります。有難う御座いました。本日もよろしくお願ひいたします。

幹事報告 金子 浩万 幹事



- ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)のパートIIIが3月8日(金)9:00~大宮ソニックシティにて開催されます。参加希望の方は事務局までご連絡ください。
- 2月4日(月)18:30~事務局にて理事役員会を開催いたします。理事役員の方はよろしくお願ひ致します。

ご挨拶 金子泰夫



皆様こんにちは。私は昭和ひとけた生まれで86歳になり、足腰も弱り残念ですが退会を決意いたしました。平成10年故田中計介会長年度に入会いたしました。在籍21年になります。平成17年~18年に第28代会長を命じられ大変お世話になりました。21年間の中で思い出として100周年記念事業としてフィリピン第3800地区マッチンググラント現地視察に行き地区大会にも参加したことです。大宮東ロータリークラブは40年の歴史を確として未来に向けて益々の発展をご祈念いたします。皆様のご健康を祈っております。本当にありがとうございます。

表彰



国際ロータリー第2770地区地区大会にて金子泰夫パスト会長が長寿会員として表彰されました。

おめでとうございます。



国際ロータリー第2770地区渡部正司会長エレクトにロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)修了書が授与されました。

おめでとうございます。

ご報告

三枝和男地区国際奉仕委員

こんにちは。18日からインドに行ってきました。現地は道路も川も汚れているゴミだらけの状態でした。ボリオは撲滅ましたが…。一緒に行ったメンバーは井原パストガバナー、三国パストガバナー、ロータリー財団部門委員長、直前委員長、浦和東RC、さいたま大空RC、春日部西RCの方々と行って参りました。環境が劣悪なところなど食事が偏っていたり、デザートも極端に甘い物なので非常に糖尿病の方が多くいます。春日部西RCのグローバル補助金を使って、簡易の透析センターが完成したので開所式に出席しました。今後、がんの検診車等のプロジェクトがいくつかあります、その視察に行ってまいりました。国にお金がないのでロータリークラブが政府に代わって細かいところから広く支援をしていて、ロータリーの存在意義を強く感じました。会員数もアメリカに次いで2番目に多いということです。高速道路でも人が横断したり、反対から3,4人が乗ったバイクが来たりとデンジャラスな体験もしてきました。

卓話

谷垣智之様



『職業奉仕理念の誕生と発展』すべてではクラブ活性化のために☆実り豊かな奉仕を目指して☆皆様こんにちは。本日はよろしくお願ひ致します。地区大会指導者育成セミナーの本田博巳パストガバナーの講演で「ロータリアンであるとは、一つの生き方を選択したこと」ということ。ロータリーの「奉仕の理念」は自分の生活の中に実現すべきもの・職業人であるロータリアンの机裡どころとなる実践的な人生哲学・ロータリーの「奉仕の理念」の実践が、社会の中で自分を活かす道であり、社会をよい方向に導く強い力を持っていることを信じようと言われました。「ロータリーの友」1月号寄稿文の要旨「從未語られてきた日本の「職業奉仕」論と、RIが推進する「職業奉仕」は内容が異なる。「職業奉仕」という言葉で、世界のロータリアンは「奉仕の理念」の職業への適応や自分自身の職業観を語っている。私の趣向口「職業奉仕」という言葉で「奉仕の理念」(の職業への適応)や自分の職業観を語ることをいたたん止めてみること。ロータリーの活動のための棒組である「五大奉仕部門」の第二部門である「職業奉仕部門」の活動だけに「職業奉仕」という言葉を使うこと。ポールハリスたちは1905~1912年、親睦と物質的相互扶助による事業の発展、会員同士の積極的な商取引原価提供という互恵主義の関係でした。

「互恵主義とはA国が、B国に大使を送るならば、B国もA国に大使を送る。A国が、B国からの輸入品に税金を課さないならば、B国もA国からの輸入品に税金を課さない。」ということです。ロータリーは親睦と事業上の利益の促進、物質的相互扶助から奉仕理念を持ったロータリーに転換しました。ロータリーの職業奉仕理念はアーサー・シェルトンの修正資本主義に酷似した企業経営理論に基づくものである。He Profits most who serves best: 最もよく奉仕する者、最も報いられる→この訳で原典を正しく解釈できたいのか? Serve ≠ 無償提供: 日本語の「無償提供」→類縁語「ボランティア」Volunteerは「奉仕・援助」を自発的に申し出る[提供する、貢って出る]→ Volunteerに「無償奉仕」の意味はない。そもそも英語に「無償奉仕する」という動詞は存在しない。※無償奉仕: services free of Chargeです。He Profits most who serves bestの訳・最もよく奉仕する者、最も報いられる。「情けは人の為ならず」という意味ではない。・ He Profits most who serves bestは純然たる経営学の理念である。(田中鉱著「第40回ロータリー研究会シェルトンの思考より」)。He Profits most who serves bestの背景・当該フレーズは1902年に発行されたシェルトンスクールの教科書に見られる記述(それをロータリーが借用)・当時(1900年)のアメリカはの状況・古典的資本主義のデメリットの醸成とその変革の過渡期にありました。当時の(1900年)のアメリカの経済の状況は古典的資本主義・アダム・スミス「国富論」(1776年)神の見えざる手・ハーバード・スペンサー「社会進化論」(1870年代)→富の独占と貧富の格差拡大・シャーマン法(1890年)カルテル、不当な独占の禁止・クレイトン法(1914年)価格差別の禁止、抱き合わせ取引の禁止等。価値ある奉仕の要素* S奉仕* Q1正しい質* Q2正しい量* M正しい管理办法: *神體: 職業奉仕委員会、これほどわかった様でわかりにくいものはないと思っています。なぜ職業が、奉仕なのか。利益追求、金儲けの職業が、人助けの奉仕になるという考えは、ロータリー独特のものです。一般的に商取引に於いては利益追求に励まば励むほど、相手の損がかさむことになります。それでは奉仕にならないのではないかと疑問が生まれます。どう考えればよいのでしょうか。相手は喜び、それを見て自分も喜ぶ、これをロータリーでは職業の質を高める職業奉仕と言われています。「客も良かれ、己も良かれ、客は己よりちょっと良かれ」これが職業奉仕の神體だそうです。ロータリーの職業倫理のひとつに「4つのテスト」があります。1954~55年度のR I会長ハーバード・テーラー(シカゴRC)が1932年倒産寸前のクラブ・アルミニューム社再建のために考え、実践したスコーゲンです。1954年その版権をR Iに寄贈しました。門司RCでは「モットウとする奉仕を」皆様に次の事を実行なさるようおすすめします(1)嘘を言わず眞実であるように(2)貌にも公正で不公平のないように(3)人に對し好意と友情を増すようにつとめ決して敵意と憎悪を招かれないように(4)全體の為になるように働き施人の不利にならないように。これを掲げていました。行政組織でも營利団体でもない善意の団体ロータリーが何故? 100年の歴史を超えて生き続けるのか! その秘密は職業を通じて他者にサービス(奉仕)するロータリー精神にあったのだ! 五大奉仕のクラブ奉仕は奉仕の第一部門である、本クラブの機能を充実させるためにクラブ内で会員かとるべき行動に関わるものである。職業奉仕は奉仕の第二部門である、事業及び専門業務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、業務を行うことが含まれる。職業奉仕が他の奉仕活動と違いは一人一人が自身の職業の中で実践することです。ロータリーの生みの親であるポール・ハリスは、世界は絶えず変化しています。私たちは、この変化する世界とともに変わっていく心構えがなければなりません。ロータリー物語は繰り返し、繰り返し書き直す必要があるでしょうと言っています。職業奉仕部門ではセミナーと卓話、奉仕ニュースの発信などの活動を行っています。各クラブの奉仕活動の事例集を部外の方に見ていただければロータリーの活動や理念、皆様の職業奉仕をご理解いただきやすくなります。ご清聴ありがとうございます。

出席報告

山田博司委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
1/30	40	25	6	15	0	65.79
前回	40	19	6	12	9	75.68

スマイルBOX報告

田中秋弘委員長

①谷垣様ようこそいらっしゃいました。卓話宜しくお願い致します。

*谷垣知宏様

*金子泰夫パスト会長

*山田宗一会員

*河本博会員・黒須英男会長・瀬田雄一SAA・高田照久会員・三枝和男会員・横田勝美会員

*大石秀成会員・大西清和会員・岡田悦行会員・金子浩万幹事・小林聰会員・小峰敬右会員・志村広副本会長・清水伸洋会員・鈴木八郎直前会長・橋本之会員・田中秋弘会員・千代邦夫会員・堀江誠一会員・堀口勝三会員・山田博司会員・山田雅明会員・山田康博会員・渡部正司会長エレクト

ご協力ありがとうございました。
27件44,000円合計667,086円